五代の子



合言葉「かしこく　やさしく　たくましく　礼儀正しい五代の子」

五代小　学校だより
令和６年　９月２６日
宇都宮市立五代小学校
校長　林田　浩二

一人一人が大切にされる五代小を目指して

長いと思っていた夏休みもあっという間に終わり、学校が再開されました。夏休みは記録的な猛暑だけでなく、地震や台風で大きな被害や影響を受けた方もいると思います。改めて自然災害の恐ろしさを感じると共に、防災に対する知識や心構え、準備をしておくことの大切さを感じた夏休みになりました。

さて、学校は１学期の終わりに近づき、まとめの時期です。その学年や、１学期で学ぶべきことをしっかりと確認、復習して１学期を終えられるようにしたいと思っています。

＜いじめゼロ強調月間　9/2～9/30＞

９月は「いじめゼロ強調月間」です。五代小学校でもいじめ根絶に向けて様々な取組を行っています。

＜スローガンの掲示＞

「いじめゼロ　しない　負けない　許さない」

＜いじめアンケートの実施＞

いじめは、「いつ・どこで・だれに」起きるか分かりません。自分の学校には、自分のクラスには、自分の子供にはないだろう。と思わずに、常に加害者にも被害者にもなる可能性があることを認識し、常にアンテナを高くしておくことが大切です。

＜いじめゼロ標語の作成＞

いじめは他人事とならず、全員がいじめについて真剣に考えられるように、いじめゼロ標語を作成して廊下に掲示しました。

＜いじめに関する道徳の授業の実施＞

道徳は心の教育です。「善悪の判断・自立・自由と責任」「親切・思いやり」「友情・信頼」「規則の尊重」「公正・公平・社会正義」「よりよい学校生活・集団生活の充実」「生命の尊さ」など、道徳の内容項目は社会（集団）で生活する上で大切なことばかりです。

学校は漢字や計算ができるようになるためだけでなく、心を豊かにしたり、友達と協力して楽しく過ごしたりすることも学ぶ場所です。時には我慢も必要かもしれません。それは学校という集団生活だからこそ学べるのです。

＜いじめゼロ集会の実施（9/11）＞

- いじめゼロ標語クラス代表の発表
- 校長の話

いじめゼロ集会の動画は、五代小学校ホームページ日誌９月１１日投稿に掲載されています。

子供は大人の姿、言動をよく見ています。大人がきまりを守らずゴミを捨てているところ人の悪口や文句を言っているところ、好き嫌いで態度を変えているところ・・・

もちろん大人も「人」ですから完璧ではないし、誰もがそんな気持ちになることもあります。しかし、子供にとっては「やっていいこと」となってしまいます。

社会、学校にはいろいろな人がいて、誰もが頑張って生きていて、大切な存在です。

一人一人が大切にされる五代小学校を目指して、学校でも努力していきます。

